

小規模事業所のブロードバンド化に朗報 NetScreen-5XTが高セキュリティ環境を実現

ブロードバンドサービスの普及による小規模事業所の常時接続対応は、セキュリティ製品に新たな課題を提示している。使いやすさと低価格性、そして広帯域に対応するパフォーマンスの高さ——。こうしたニーズに対応するのが、ネットスクリーン・テクノロジーズの新製品「NetScreen-5XT」だ。

安価かつ高速な通信を実現するブロードバンドサービスの普及は、企業ネットワークの活用形態にも大きな変化をもたらしている。最近では、専用線やフレームリレー等従来の回線サービスから、ADSLやFTTHといったブロードバンドサービスに移行する企業も数多く現れている。特に、コストの面から常時接続環境が導入できなかった小規模事業所やリモートオフィスにおいて、ブロードバンドサービスの利用が進んでおり、常時接続のすそ野はこれまでにない広がりを見せている。

ここで、注目されているのがセキュアな常時接続を可能とするファイアウォール・VPN製品だ。予算と人員に限られた小規模事業所では、低コストかつ運用・管理の容易な製品が求められている。その一方で、ブロードバンドサービスの高速性を享受できる高いパフォーマンスも要求されている。ネットスクリーン・テクノロジーズの「NetScreen-5XT」は、こうした厳しい要求に応えるさまざまな特徴を備えた製品となっている。

小規模向けでもハイレベルな機能

NetScreen-5XTは、同社の既存の小規模事業所向け「NetScreen-5XP」と中規

模拠点向けの「NetScreen-25」の中間に位置付けられる。主な特徴をみていこう。

まず、FTTHなどの100Mbps回線に対応するため、10/100Mbpsのインターフェースが装備されており、WAN側との接続用に1ポート、LAN側に4ポートの計5ポートを保有している。LAN側のポートは、4ポートのスイッチングハブとして使用できるので、社内LANのPCやサーバーが4台までであれば、別途ハブ等の機器を用意する必要がない。

こうした高速インターフェースの搭載に加え、専用ScreenOSとGigaScreen ASICによる高速処理を実現。ファイアウォールの処理能力として最大70Mbps、IPSecVPNでは3DES使用時で最大20Mbpsと、ブロードバンド回線の広帯域性が十分に享受できるようなハイパフォーマンスを実現している。

また、VPNトンネル数は最大10トンネルまで構築できるため、複数拠点間でのVPN接続だけでなく、IPSecクライアントソフトを搭載したパソコンによるリモート接続のアグリゲーションも可能だ。さらに、PPPoEのほかダイナミックルーティングにも対応、BGPやOSPFのルーティングプロトコルも使用できる。



NetScreen-5XT

障害発生時のバックアップ対策も万全だ。NetScreen-5XTはイーサネット・インターフェースだけでなく、ISDN回線などを接続できるモデムポートを装備しており、ADSL等のWAN側の回線に障害が起こった場合でも、バックアップ回線に移行させることで通信を維持させることができる。

設定の容易さも大きなセールスポイントとなっている。WebブラウザからGUI画面を利用し簡単に設定・管理ができるので、専門的な知識を習得する必要がない。また、全国に多数の拠点を抱える企業の場合にも、集中管理ソフトウェア「NetScreen Global PRO」を使うことでネットワークポリシーの一括配信と集中管理が行えるので、システム管理者が現地へ赴き設定作業を行うなどの負荷を削減することができる。このため、選任のシステム担当者がない中小企業や遠隔地の拠点などでも、安心して利用することが可能だ。

柔軟かつ高い信頼性とパフォーマンスを実現するNetScreen製品は、ブロードバンドサービスの普及とともに、その利用シーンを一層拡大しそうだ。

お問い合わせ先一覧

アライドテレシス株式会社 TEL:0120-860442
 エスシー・コムテクス株式会社 TEL:03-6220-3822
 東京エレクトロン株式会社 TEL:03-5561-7190
 株式会社ネットマークス TEL:03-3423-5905

株式会社ネットワークバリューコンポネツ TEL:0468-28-1802
 ノックス株式会社 TEL:03-5731-5551
 株式会社日立システムアンドサービス TEL:03-3763-2509
 株式会社理経 TEL:03-3345-2141